

科 目	必・選	担 当 教 員	学年・学科	単位数	授 業 形 態										
テクニカルライティング (Technical Writing)	選	後藤多栄子	1 年生 共通専攻	学修単位 2	後期 週 2 時間										
授業概要	英文で論文を書く上に必要な基本的技術を修得するために、テキストを読み進め、例を使用して演習をとおり、各自の研究テーマに基づいた論文を作成する。														
到達目標	英語論文の基本的書き方を修得し、その技術を使用して、各研究テーマの成果を英語論文としてまとめる。														
評価方法	1. 課題（40％） 2. 論文（60％） 1と2の方法にて目標達成度合い 60%以上で合格とする。														
教科書等	The Elements of Technical Writing, Third Edition by Thomas E. Pearsall														
内 容	(110分授業を15回実施する。なお、1回の自宅演習は240分を目処にする。)				学習・教育目標										
第 1 回	Course Briefing	(自宅演習)	D												
第 2 回	Purpose	(自宅演習)	D												
第 3 回	Audience	(自宅演習)	D												
第 4 回	Audience	(自宅演習)	D												
第 5 回	Organize Your Content	(自宅演習)	D												
第 6 回	Outlines	(自宅演習)	D												
第 7 回	Paragrah for Readers	(自宅演習)	D												
第 8 回	Language Appropriate for Readeres	(自宅演習)	D												
第 9 回	Active Verbs	(自宅演習)	D												
第10回	Subject-Verb	(自宅演習)	D												
第11回	Parallelism	(自宅演習)	D												
第12回	Headings	(自宅演習)	D												
第13回	Good Page Design	(自宅演習)	D												
第14回	Think Visually	(自宅演習)	D												
第15回	Write Ethically	(自宅演習)	D												
(特記事項) 90分授業の場合は、上記内容を15週間に18回の授業で行う。					JABEEとの関連										
					JABEE	a	b	c	d1	d2a) d)	d2b) c)	e	f	g	h
					本校の学習・教育目標	A	A	C-1	C-1	C-2	B	B	D	C-3	B
													◎		

※合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

科目名 テクニカルライティング 共通専攻 1年生

ガイダンス

The Elements of Technical Writing, Third Edition 英語の教科書を使用する。

英文で論文を書く上に必要な基本的技術を修得するために、担当者を決めてテキストを読み進め、演習をとおして、各自の研究テーマに基づいた論文を作成する。英語論文の基本的書き方を修得し、その技術を使用して、各研究テーマの成果を英語論文としてまとめます。